								1 /20	<u> </u>	0,		<u> </u>		
事務事業	■サービス部門													
No./名 称	口支援部門													
主管課	みどり課 関連課													
分野名	みどり	みどり												
目標														
(目標値)	緑の基本計画の周知を図り、市民や緑化推進団体等と連携して緑の環境づくりを推進する。													
人口等の	データ区分		23年度	2	22年度			21年度			備考			
データ	人口		77,204人		77,161人		176,669人			・各年4月1日				
	世帯数	79	9,217世帯	78	78,812世帯			78,131世帯			_(住民基本台帳)			
	事業の対象者数													
運営資源	決算値(千円)		5,119		5,709 519			6,658 884						
状 況	(国・県)													
	(負担金等)		5.119		F 100			5.774						
	(一般財源) 人員配置数		1.4		5,190 1.4			1.4						
	人 件 費(千円)	1.4			12.797			12.913						
	協働のかまくら緑のレンジャー			かまくら緑のレンジャー			かまくら緑のレンジャー							
	パートナー		上推進団体		緑化推進団体			緑化推進団体						
事務事業	総事業費(千円)		17,581		18,506		19,571							
運営経費	市民1人当		99		104			111						
	りの経費(円)		99											
	対象者1人													
	当りの経費(円)													
ベンチマーク	団体名⇒													
(県内外自治体														
や民間団体と の比較値)														
		評価												
指	指標		年度	21年度	22年度		23年度		24年度		最終	年度(27年度)		
まち並みのみどりの奨励事業 (補助延長距離(m)))	目標値	15,000	15,500	_		16,000						
◎目標を達成 ○目標に向かって前		O	中华法	15.005	45.500			15.750						
進			実績値	15,395	15,588			15,750						
評価のポイント														

	評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。		事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的 な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
		③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合 影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価		適切=〇、要	改善=△(評値	面の視点を参照)	⇒	方向性		·拡大 B:顼 縮小 E:廃		∷改善・見直し
	5,119千円	①効率性	0	②妥当性 〇	③有効性(④公平性 O	⇒	□A	■B	□C	□D	□E
緑化啓発事業	事業の概要	緑化の普及	•啓	発、緑化推進	団体等の育成	えと連携の推進 しょうしょう						
		①効率性		②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要											
		①効率性		②妥当性	③有効性	④公平性	\Rightarrow	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要											
		①効率性		②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要											
		①効率性		②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要											

事務事業の課題及び取組状況

	参加者が減少傾向にあった講習会について、講習内容や周知方法等の見直しを図ったところ、「緑の学校」では、募集定員を超える応募状況となった。今後は、講習会修了者に対し、習得した知識・技術を活かして、緑のレンジャーや自主グループ活動、市民ボランティア活動等への参加を推進する必要がある。
課題解決のための取組	緑化推進団体等と連携し、各種講習会修了者が市有緑地や地域共有の緑の維持保全活動等へ参加しやすい環境整備を行う。
未解決の課題	

中事業の評価と今後の方向性

	適切=〇			A: 充実・拡大 B: 現状継続C: 改善・見直しD: 統合縮小 E: ß	· 休止	※□事業完了		
中事業の評価	要改善=△(評価の視点を参照)	②妥当性	0	今後の	これまでの啓発事業の役割や成果を踏まえて、事業の充実と周知を図り、市民や企業等と連携した緑に関する活動ができる仕組みづくりに努める。	1	課長等名	
中事業の計画		3有効性	0	方向性		Ь	みどり課長	
		④公平性	0			Ь	川名 達哉	

(2面) 個別事業の概要 (単位:千円)

(2回) 恒別事							(単位:十円 <i>)</i>
小事業名		ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の記	半価結果
		301	緑化啓発に関する業務委託	3,664	3 664	■適切	□見直し余地あり
			まち並みのみどりの奨励事業	1,880		■適切	□見直し余地あり
			ポスターコンクール参加記念品				
				115		■適切	□見直し余地あり
	ŧ	301	緑化まつり負担金	160	160	■適切	□見直し余地あり
	な						
	主な個						
はル改み市業	別事						
緑化啓発事業	事						
	業						
						□適切	□見直し余地あり
	主						
	な						
	主な個別						
	別 事						
	争業						
	*						
						□適切	□見直し余地あり
						口道切	□兄旦∪示地のり
	→						
	土た						
	主な個別事						
	別						
	事						
	業						
						口適切	□見直し余地あり
	主						
	な						
	個						
	別						
	主な個別事業						
	未						
						□適切	□見直し余地あり
						니쁘り	山兄坦しホ地のり
	±						
	主な個別事						
	個						
	別						
	事						
	業						
M-			•				